

古い扇風機から出火

事故の概要

【事例①】使用中の扇風機から出火し、周辺が焼けた。（約36年使用）

【事例②】スイッチを切り忘れたまま外出したところ、扇風機付近から出火したと思われる火災が発生した。（約38年使用）



事故の原因

【事例①】長期使用によるコンデンサーの絶縁劣化により、ショートして発火したものです。

【事例②】長期使用によるコンデンサーの絶縁劣化、またはモーターへの渡り線の屈曲疲労によりショートして発火し、樹脂製カバー等に着火したものです。



事故防止のために

- ・長く使用していない扇風機は、特に注意してください。
- ・就寝時や人のいない所で使用しないでください。

- スイッチを入れてもファンが回らない。
- ファンの回転が遅かったり、不規則である。
- 回転するときに異常な音や振動がする。
- モーター部分が異常に熱かったり、焦げくさいにおいがする。
- 電源コードが折れ曲がったり、破損している。
- 電源コードを触れると、ファンが回ったり、回らなかったりする。

1つでも該当する場合、すぐに使用を中止し、コンセントから電源プラグを抜いて適切に廃棄してください。

